

仕入先への責任

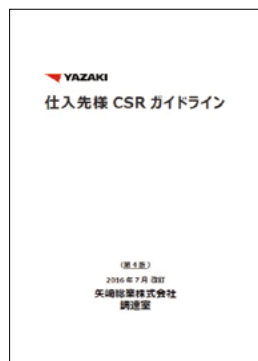
仕入先と方針・目標を共有し、オープンでフェアな取引に努めています。

サプライチェーンの取り組み

○ CSRガイドラインの展開

仕入先と矢崎グループがCSRに関して共通認識をもち、ともに積極的なCSR活動を行うことを目的に、2015年11月に『仕入先様CSRガイドライン』を策定しました。これまでに約500社へ配布し、同時に「仕入先様CSR自主点検チェックシート」に基づき、仕入先のCSR活動遵守状況を確認しています。仕入先には本ガイドラインに基づいたCSR活動を推進していただくことに加え、各社の仕入先へも同様に展開いただくよう、お願いをしています。

2016年度は、「仕入先様CSR自主点検チェックシート」の改訂を行い、仕入先各社へ必要なサポートを効果的に実施できるよう体制をととのえました。



仕入先様CSRガイドライン※

※ 仕入先様CSRガイドラインは下記ホームページ参照

https://www.yazaki-group.com/pdf/csr_supplier.pdf

○ 仕入先との共存共栄に向けた取り組み

矢崎グループでは、主要な仕入先31社との共存共栄に向けた協働会「矢栄会」において、定期総会や情報交換会を通じ、品質・安全、コンプライアンス、リスクマネジメント、労働安全衛生など、サプライチェーン全体のCSRの推進と日常管理の徹底をお願いしています。

矢栄会活動においては、矢崎グループの調達方針に基づく複数の勉強会を開催しており、そのひとつとして、会員会社10社による「CSR活動の推進」をテーマとした活動を行っています。

○ 矢崎グローバル仕入先総会の開催

矢崎グローバル仕入先総会は、原材料、電子、計器、ワイヤーハーネス部品の仕入先と双方向のコミュニケーションを通じて、調達方針や課題を共有するために、毎年1回開催しています。

2016年7月の総会では、国内外149社の仕入先にご参加いただきました。当日は社長から、矢崎グループを取り巻く経営環境と「ものづくり企業としての原点回帰」をコンセプトとした重点施策を説明しました。調達室長からは、調達方針を説明し、グローバル体制に基づく調達部門の位置づけと、安全・品質・環境をベースとした「コスト競争力」「サプライチェーンコントロールセンター」「ものづくり」の追求について情報共有するとともに、お客様への最適提案を行うための活動とCSR活動の推進をお願いしました。また同日、仕入先との相互協力をさらに推進するため、「矢崎の“グローバル調達の最適化”」をコンセプトに、技術交流会を開催しました。交流会では、仕入先から矢崎グループの部品事業競争力の強化に向けたご提案をいただくとともに、矢崎グループからはグローバル調達の最適化に向けた活動事例、開発アイテムを紹介しました。さらに、仕入先同士の意見交換の場としてもご利用いただきました。

今後も仕入先と連携し、経営環境の変化に即応したものづくりと共存共栄をめざし、戦略的グローバルパートナーシップの構築に努めます。



矢崎グローバル仕入先総会の様子(左/矢崎社長、右/加藤調達室長)

○ 紛争鉱物調査への対応

コンゴ民主共和国とその周辺地域で採掘される鉱物資源が、強制労働・児童労働などの非人道的行為を繰り返す武装勢力の資金源となっている可能性が懸念されています。そのため米国では、金融規制改革法(ドッド・フランク法)により、「タンタル」「錫」「金」「タングステン」を紛争鉱物(コンフリクト・ミネラル)と定義し、米国上場企業に対し紛争鉱物の使用状況を年次報告にて情報開示するよう義務づけています。

矢崎グループは、社会的な責任を果たすとともに、自動車メーカーをはじめとするお客様からの依頼に対応するため、サプライチェーンを遡って紛争鉱物調査を実施しています。2017年6月には紛争鉱物調査説明

会を開催し、146社の仕入先にご参加いただきました。説明会では、紛争鉱物調査・報告の概要、2017年帳票類の変化点、調査スケジュールおよび留意点などを中心に、調査へのご理解とご協力をお願いしました。今後も仕入先と一層の連携を図りながら、コンフリクトフリーな原材料調達をめざします。



紛争鉱物調査説明会の様子

Topics | 8角形梱包材「端子リール用包装材」が国内外で高い評価をいただきました

国内

日本パッケージングコンテストで「工業包装部門賞」を受賞

当社は、王子コンテナ(株)様とともに、(公社)日本包装技術協会が主催する「2016日本パッケージングコンテスト」に「端子リール用包装材」を出品し、「工業包装部門賞」を共同受賞しました。このコンテストは、包装分野における日本最大のコンテストで毎年開催されています。

今回受賞した包装材は、従来からの問題である「箱つぶれ」の解決のために開発されました。8角形で設計し包装材の圧縮強度が15%向上したことで、多くの箱をトラックに積み込めるようになり、積載効率が向上しました。また、補強材を不要としたことで、材料の使用量削減と従来品比16~20%の軽量化も実現しました。



受賞した「端子リール用包装材」

海外

ワールドスターコンテストで「ワールドスター賞」を受賞

包装分野で唯一の国際組織である世界包装機構が主催している世界規模のパッケージングコンテスト「ワールドスターコンテスト」。このコンテストは、各国の優れたパッケージを世界に紹介することを目的に毎年開催されています。

2017年に開催された「ワールドスターコンテスト2017」にも、当社は王子コンテナ(株)様とともに、「端子リール用包装材」を出品。35カ国、292点の応募作品のなかから、「ワールドスター賞」を受賞することができました。



工業包装部門賞(左)、ワールドスター賞(右)